



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

世界理解月間

第728回 平成14年 2月13日(水)



[本日のプログラム]

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. 点 | 鐘 |
| 2. ロータリー ソング
「手に手つないで」 | |
| 3. 食 | 事 |
| 4. 会長の時 | 間 |
| 5. 幹事報 | 告 |
| 6. 委員会報 | 告 |
| 7. 点 | 鐘 |

2001~2002年度 国際ロータリーのテーマ

次回予告

★ 2月20日(水)
ロータリー創立記念
プログラム

★ 2月27日(水)
ゲスト卓話

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週水曜日 (12:30~13:30) 会長 吉田康一郎
例会場 石崎浜荘 ☎0985-73-1913 副会長 宮原 建樹
事務局 宮崎郡佐土原町大字下那珂3887-17 幹事 岩下 廣美
☎880-0212 会計 垂水 敏雄
TEL及びFAX 0985-73-7170 会報委員長 池田 仁志

第727回例会記録

(2002. 2. 6)

☆会長の時間

会長 吉田 康一郎 君

皆様今日は。本日は第727回の例会でございます。

始めにビジターのご紹介をいたします。西都RCよりお越しの尾崎公男君、同じく西都RCの上杉兼祺君です。
ようこそ！ご出席有り難うございます。

本日は節分（2月3日）についてお話をいたします。

節分というと豆まきや巻寿司を連想致しますが本来は季節の分かれ目のこと、立春、立夏、立秋、立冬、のそれぞれの前日と1年に4回ありましたが、室町時代の頃から立春の前日だけ、節分というようになったそうです。

これは当時、立春が新年だったので、年神様が来る前に鬼を追い出し、家を清める必要があったため、だそうです。そこに中国で行われていた、鬼を払う「ついな」の風習が遣唐使によって日本に伝えられ、節分の夜の豆まきになりました。豆をまくのは鬼の目を打つ「魔目」または「魔滅」に通じるからとか、「まめに暮らせるように」との意味もあるとの事です。

節分の夜、恵方（えほう）に向かい、家族揃って無言で巻寿司を丸かぶりするとその年は無病息災で幸福が訪れるとも言われています。

昔から節分の日を重視し、物事を実行すると良いと年配の方が言っておられましたが、色々な意味があるのだと思います。

本日は例会後、理事・役員会を開き、中央への報告書類等があるため、次年度の役職を副会長を中心に決めていただきたいと思います。理事・役員の方々はお残り下さい。

そして今月の世界理解月間にちなみ、国際奉仕委員長からお話をしていただきたいと思いますので、これにて会長の時間を終わります。

☆幹事報告

幹事 岩下廣美君

本日は例会変更および休会通知はありません。

ロータリーの友委員会より、全日本ロータリークラブ会員名簿・手帳お買い上げのお願いが来ております。ご注文の方はお申し出下さい。

昨日(2月5日)開催の会長・幹事会でI・Mの出席の件、新世代フォーラム出席の件で、会員へ強くアピールしてくれるよう実行委員会より要望がありましたので毎週お伝えしておりますが、再々度お願ひしたいと思います。

I・Mは、全員登録、出席義務者、会長、幹事、四代奉仕委員長、入会2年未満の会員、

新世代フォーラム…全員出席

尚、本年度のI・M記録誌について、記録誌は例年より簡単に紙面を少なくするため、全員の発言等は載せられないとのことでした。（登録料を¥2,500にあります）

是非、皆様のご協力をお願い致します。

☆出席報告

委員長 太田 忍 君

会 員 数	29名
例 会 出 席 者	21名
出 席 率	72%
メークアップ者数	2名
修 正 出 席 率	79%
欠 席 者 名	恒吉、藤堂、神宮寺、宮本、後藤

ロータリーの友 レビュー — ♫

2月号

P. 2: 本当にかわいがるとは／学習院名誉教授
川嶋賛（地区大会記念講演）

生まれた人間に教えるのは、まず、母親・父親。思考には材料が必要、その材料をくれるのも父親・母親。だから一番勉強しなくてはいけないのは、お父さんお母さんと学校の先生。お母さんを育児ノイローゼにしないように、お父さんはお母さんの話をよく聞いてあげること。「夫婦仲良く」が一番大事。

P. 7: 医師と患者の間／熊本東・川野四郎
医師は聴く耳をもつことが大事。医師と患者の間には「はじめに言葉ありき」

P. 10: 互いに主となり客となり／齋
森 三郎

同期のガバナー S さん炊くに泊めていただいたい時、お孫さんの堅い畳に深々と頭を下げる挨拶に感動を覚えた。祖父と孫の心のキャッチボールを目のあたりにして、それがロータリークラブの運営

の秘伝にも通じることを発見。

P. 14: 私の好きなことば／鹿児島北 江口喜剛

見る人の心々にまかせおき
涼しく澄める秋の夜の月
誰の作か知りませんが、中学生の頃暗唱して現在に至っております。挫折などに思いおこして勇気づけられる句です。

P. 19: ロータリー歌壇／小林 柳田さかえ
街路樹の下に飴湯を売る男
将棋指しおり 土佐は秋晴れ

P. 23: ロリンズは宮崎でのコンサートが
大好き／D2730『友』委員 田嶋

ソニー・ロリンズにとって日本は、宮崎は特別の場所。聴衆とミュージシャンが一体となり、人と街と文化の「幸せな関係」を願う。

P. 25: 熟女清々／川 伸洋

不況とリストラの中で多くの日本人が海外へ。目につくのは熟年の奥様ツアーワーク。年老いた男性は漬しが利かない。粗大OOとならぬよう、どうぞご用心あれ！

♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡
Happy Voice

誕生祝い、結婚祝いを頂きまして、心からお礼申し上げます。これからも夫婦仲良く頑張って行こうと思います。佐土原ロータリークラブの益々の発展をお祈り申し上げます。

濱田松太郎
操

♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡

☆国際奉仕委員会

委員長 岩切正司君

今月は世界理解月間になっております活動として、使用済み切手、書き損じハガキ、テレホンカード等を集めておりますことは皆様ご存じのことあります。

私はお寺の住職でありますので、奉仕について色々考察してみました。

仏教で「お布施」という言葉があります。このお布施と通じるもののがロータリーの奉仕の理念であります。奉仕というと大事な物、大事な物と言うとお金と時間だろうと思いますが、これを施す—これが奉仕の基本であります。

仏教精進の中に布施というのがある訳ですが、布施というのは進んで、心掛けないと出来ません。お金持ちだけが出来る…というものではありません。お経の中に書いてありますが、人間はお金を持てば持つほど汚くなるとか、これは人間の本性、煩惱であります。

人は将来に対して、経済的に不安感を抱く年齢になると「ケチ」になると言われております。若い時のように稼げない、仕事をリタイヤすると年金生活になる、というのも理由でしょうけど。

本当の意味の奉仕とか布施はそれを行ったことが喜び、それが出来た自分を自分で褒めて喜ぶ、これが奉仕、布施であります。他人に褒められなくていいのです。人に認められなくていいのです。

仏教用語で「利他行」「菩薩行」と言います。

人間の本性は自分が「得」するのが好きなのです。他人が不幸になっても痛くも痒くもありません。自分が幸せになれ

ば良いのです。でも自己の本性を見極めながら、他人に奉仕をして、みんなのために役立とう…というのがロータリーの奉仕の精神であります。

私は長い期間、ロータリーに在籍しなとなかなかロータリーの本当の精神は分かり得ないのでないかと思います。

国際奉仕では色々なプロジェクトがあります。自分はなにが出来るのか?考えて欲しいのであります。一枚の切手でもハガキでもいいです。用意してありますボックスに入れて頂きたいと思います。菩薩行は習って、真似て行く、そして慣れて行くものです。

私は職業柄、今まで競争等を入れたことが有りませんでした。いつも受ける側でしたが、ロータリーに入り、入れることが身に付きました。これは自分に課せられた行だと思っております。だから嫌がらず、億劫がらず努めて行こうと思っています。こういう気持ちを養わさせて頂いたのもロータリーの力だとおもいます。

現実社会は金権がらみのことが多いですね。

どうぞ皆様、ロータリーの奉仕に気づいていただき、本当の活動をしていって頂きたいと思います。

お金は持てば持つほど汚くなるが、自分から施しのできる人間になろう、そしてそれを威張らない人間になろう…と自分を戒めております。

地区によっては自分の職域の人に呼びかけ、切手、ハガキ等の収集で100万円位になったクラブも有ったとか、当クラブの方も、奉仕の基本に立ち戻り、ご協力頂きますよう重ねてお願いを致し、私の話を終わらせて頂きます。